



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月30日

東

上場会社名 株式会社Genki Global Dining Concepts 上場取引所
コード番号 9828 URL <https://www.genki-gdc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 藤尾 益造
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 穴山 勇寿 (TEL) 03-6824-9200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	総販売額		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	33,200	1.9	17,242	5.7	1,483	△18.2	1,590	△14.4	1,044	△14.3
2025年3月期第1四半期	32,587	9.7	16,318	8.6	1,813	73.0	1,857	75.8	1,218	90.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 973百万円(△28.1%) 2025年3月期第1四半期 1,354百万円(72.2%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第1四半期	59	13	—	—
2025年3月期第1四半期	68	99	—	—

※ 総販売額は、売上高からフランチャイズ契約先からのロイヤリティ収入を除き、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の店舗売上高を合算したものであります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	32,442	17,325	53.4
2025年3月期	34,814	17,060	49.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 17,325百万円 2025年3月期 17,060百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 70.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		35.00	—	35.00	70.00

※ 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

（注）表示は、対前期増減率									
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	72,300	7.2	7,000	3.1	7,200	3.7	4,800	△3.2	271.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	17,765,816株	2025年3月期	17,765,816株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	108,448株	2025年3月期	107,621株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	17,657,568株	2025年3月期1Q	17,656,881株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(第1四半期連結累計期間)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(第1四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果等により、緩やかな回復基調が継続いたしました。一方で、先行きにつきましては、米国の通商政策を巡る不確実性の高まり、米価を中心とした原材料価格の更なる上昇、人手不足の長期化や物価上昇を背景とした人件費の増加等、多くのリスク要因を抱えており、国内外経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは新たな経営体制のもと、原材料調達力やマーケティング力の一層の強化、グローバル戦略の更なる推進に注力していくことに加えて、従業員のモチベーション向上や優秀な人材の確保、定着を目的とした給与水準の引き上げを実施し、数値目標の達成及び持続的な成長を目指してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高172億4千2百万円（前年同期比5.7%増）と増収となったものの、米価高騰の影響を強く受け、営業利益14億8千3百万円（前年同期比18.2%減）、経常利益15億9千万円（前年同期比14.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益10億4千4百万円（前年同期比14.3%減）と各段階利益は、いずれも減益となりました。

(国内事業)

国内事業におきましては、地方局でのテレビCMの放映や店舗改装による利便性の向上を実施することで来店促進を図り、客数の増加に努めてまいりました。また、高付加価値商品を訴求したフェアを展開し、メニュー内容の充実を図ることで、お客様の満足度向上とともに、客単価の上昇を目指してまいりました。なお、前連結会計年度に出店しました新業態につきましては、商品構成の見直しやサービス内容の強化を行い、収益力の向上に継続して取り組んでおります。

店舗展開につきましては、鰻専門店の「うな釜」を1店舗出店したことにより、国内の総店舗数は192店舗となりました。また、店舗改装は、「魚べい」業態で2店舗で実施いたしました。

この結果、国内事業の経営成績は、売上高150億8千7百万円（前年同期比7.9%増）、セグメント利益10億1千4百万円（前年同期比21.7%減）となり、売上高は客単価の上昇により、前年を上回る結果となったものの、セグメント利益は、米価高騰の影響を強く受けたため、前年を下回る結果となりました。

なお、国内店舗は全て直営店舗であります。

(グローバル事業)

グローバル事業につきましては、フランチャイズ事業の強化と新規事業の展開を推進しており、新規フランチャイズエリアでは、2025年6月にベトナム1号店「Genki Sushi Saigon Centre」を出店いたしました。既存フランチャイズエリアでは、現地パートナー企業との連携を強化し、ブランド価値向上に取り組んでおります。また、米国子会社においては、既存店の収益力向上を図るとともに、本年度中にオープンを予定しているラーメン事業等の新規事業の立ち上げに注力しております。

店舗展開につきましては、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗で、3店舗出店し、1店舗退店したことにより231店舗となり、海外の総店舗数はフランチャイズ店と直営11店舗合わせて、242店舗となりました。

この結果、グローバル事業の経営成績は、売上高21億5千4百万円（前年同期比7.6%減）、セグメント利益4億6千9百万円（前年同期比9.7%減）となり、前連結会計年度に比べて円高で推移したことによる為替の影響を受け、減収減益となりました。

グローバル事業の売上高の内訳は、米国子会社の店舗売上高12億6千7百万円（前年同期比15.2%減）、フランチャイズ契約先への食材等売却による売上高4億5千9百万円（前年同期比18.6%増）、フランチャイズ契約先からのロイヤリティ収入(海外店舗売上高の一定率等)4億2千7百万円（前年同期比4.6%減）等であります。

なお、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高の合計は、181億1千3百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の総販売額は、332億円（前年同期比1.9%増）となりました。なお、当第1四半期連結累計期間における店舗売上高及び当該期間末の店舗数の状況は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減
店舗売上高			
国 内	13,987百万円	15,087百万円	1,100百万円
グローバル	18,600百万円	18,113百万円	△487百万円
店舗売上高合計	32,587百万円	33,200百万円	613百万円
店舗数（四半期末時点）			
国 内	185店	192店	7店
グローバル	242店	242店	－
店舗数合計	427店	434店	7店

（注）店舗売上高及び店舗数のグローバルは、米国子会社の店舗売上高及びロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高或いは店舗数を合算しております。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ23億7千2百万円減少し、324億4千2百万円となりました。これは主に、現金及び預金17億1千万円、売掛金3億4千5百万円の減少があったこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ26億3千6百万円減少し、151億1千6百万円となりました。これは主に、未払法人税等12億6百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む）3億9百万円の減少があったこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億6千4百万円増加し、173億2千5百万円となりました。これは主に、配当金の支払による減少7億6百万円があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上10億4千4百万円があったこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は4.4ポイント増加し、53.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ17億1千万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には102億4千1百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、3億2千7百万円(前年同期比7千2百万円増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益15億9千万円、減価償却費4億7千2百万円による増加があった一方で、法人税等の支払額15億2千8百万円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、7億6千8百万円(前年同期比4億4百万円増加)となりました。これは主に、店舗の新設等による支出8億3千4百万円があった一方で、差入保証金の回収6千6百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、12億2千1百万円(前年同期比2億2千4百万円減少)となりました。これは主に、配当金の支払7億6百万円、長期借入の返済3億7百万円、リース債務の返済2億6百万円を行ったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月9日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、通期の連結業績予想を達成するために、第2四半期以降、販売促進施策の強化や高付加価値商品の展開、新規出店により、売上高の拡大に注力しております。また、備蓄米の放出などを背景とした米価の緩和が期待されるほか、当初の想定を上回る円安で推移していることから、外部環境の変化に伴う収益向上も見込まれます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,952	10,241
売掛金	2,372	2,026
商品及び製品	705	651
原材料及び貯蔵品	69	97
その他	734	786
流動資産合計	15,834	13,803
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,376	12,462
土地	651	651
リース資産	6,926	6,763
その他	5,017	5,273
減価償却累計額	△13,175	△13,396
有形固定資産合計	11,796	11,754
無形固定資産	284	264
投資その他の資産		
差入保証金	4,369	4,310
その他	2,530	2,310
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,899	6,620
固定資産合計	18,980	18,639
資産合計	34,814	32,442

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,652	2,392
1年内返済予定の長期借入金	1,231	1,117
未払法人税等	1,496	290
賞与引当金	405	168
資産除去債務	5	5
その他	5,023	4,592
流動負債合計	10,813	8,565
固定負債		
長期借入金	780	585
リース債務	5,127	4,932
資産除去債務	992	996
その他	40	38
固定負債合計	6,940	6,551
負債合計	17,753	15,116
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,402	2,400
利益剰余金	14,293	14,631
自己株式	△77	△77
株主資本合計	16,718	17,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	2
為替換算調整勘定	340	269
その他の包括利益累計額合計	342	271
純資産合計	17,060	17,325
負債純資産合計	34,814	32,442

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	16,318	17,242
売上原価	6,535	7,211
売上総利益	9,782	10,031
販売費及び一般管理費	7,968	8,548
営業利益	1,813	1,483
営業外収益		
受取利息及び配当金	17	16
受取賃貸料	2	2
受取手数料	37	58
その他	6	61
営業外収益合計	63	137
営業外費用		
支払利息	18	14
賃貸費用	0	0
その他	1	15
営業外費用合計	20	30
経常利益	1,857	1,590
特別損失		
賃貸借契約解約損	14	—
特別損失合計	14	—
税金等調整前四半期純利益	1,842	1,590
法人税、住民税及び事業税	512	334
法人税等調整額	112	211
法人税等合計	624	546
四半期純利益	1,218	1,044
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,218	1,044

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,218	1,044
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	135	△70
その他の包括利益合計	136	△70
四半期包括利益	1,354	973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,354	973

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,842	1,590
減価償却費	488	472
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△83	△237
受取利息及び受取配当金	△17	△16
支払利息	18	14
賃貸借契約解約損	14	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△18	345
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△65	26
仕入債務の増減額 (△は減少)	△107	△255
その他	△763	△75
小計	1,308	1,863
利息及び配当金の受取額	33	6
利息の支払額	△18	△14
法人税等の支払額	△1,068	△1,528
営業活動によるキャッシュ・フロー	255	327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△354	△794
無形固定資産の取得による支出	△2	△22
差入保証金の差入による支出	△53	△17
差入保証金の回収による収入	72	66
その他	△24	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363	△768
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△308	△307
リース債務の返済による支出	△254	△206
配当金の支払額	△882	△706
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,445	△1,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	94	△48
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,459	△1,710
現金及び現金同等物の期首残高	10,547	11,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,087	10,241

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,987	2,330	16,318	—	16,318
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	13,987	2,330	16,318	—	16,318
セグメント利益	1,294	519	1,813	—	1,813

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,087	2,154	17,242	—	17,242
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	15,087	2,154	17,242	—	17,242
セグメント利益	1,014	469	1,483	—	1,483